

みなさんこんにちは、いつも白衣の恵子先生です。今週は給食週間で、素敵な標語がたくさん発表され「なるほど～」と思いながら聞かせてもらいました。ありがとうございました。また、水曜日の給食集会では、調理員さんへの感謝を伝えることができて、さらには調理員さんから一言もいただけてとても心が温くなりました。給食委員さんが2学期から準備を始め、どんな会にしたら感謝の気持ちが伝わるかな？みんなに興味をもってもらえるかな？と悩んで企画した集会、とても素敵な集会になりましたね。ありがとうございました。

ちなみに、今週の企画、各地の献立について、ちょっと感想を聞いてみたいと思います。

宇都宮市の献立は、餃子の具が皮で包まずにアンになっていたのが始めてでしたが、ご飯にかけて食べられて、とても美味しかったです。調理師さんが丁寧に作ってくださっていると思うとついはいっぱい食べちゃいました。ごちそうさまでした。

高根沢市の献立は、焼きそばだと思って食べたら味が違って、ちゃんぽんってこういうものなのかと知りました。しっかり味が付いていて美味しかったです。1週間、栄養士さんが立ててくださった献立で楽しむことができました。ありがとうございました。

今日も残さずいただきます!!

さて、最近気になって見ているTVドラマに「テミスの不確かな法廷」というのがあります。主人公は裁判官で、検事や弁護士の説明に「ん？」となるとピンボーゆすりが始まります。必死に理解しようと頭をフル回転させているのだと思うのですが、その後説明の中でひっかかった言葉を弁護士や検事に「その言葉はどういう意味ですか？」と問い直します。その一言が鍵になり事件の本質が見えてきて解決していくのです。その裁判官が口癖のように言うのが『わからないことをわからなければ、わからないことはわかりません』というフレーズです。もう一度言います。『わからないことをわからなければ、わからないことはわかりません』この裁判官はどんなことを伝えたいのでしょうか？みなさんは分かりましたか？『相手の説明に分からない言葉があるときに、それってこういうことと言い直せない自分に気づかないと、分からないことを聞き返したり・調べたり・深く考えてみたりして自分が納得するまでに至らない』ということです。「まとめの学習をしっかりする」3学期です。分かっていることを分かったつもりになるのではなく、自分が分かっているところはどこだろう？とまずは探すところからスタートしてみましょう。そして、分からなかったところを納得するまで先生や友達に質問して、繰り返し挑戦してみることで力が付いてきますよ。それが「しっかりする」ことにつながります。残り2ヶ月を有意義な時間にしてくださいね。

それではまた来週、See you next week! Have a nice weekend!